

タイトル

市内2例目となるバナナの栽培を開始

農業所得の増加、遊休農地の活用を目的として市が推進している、バナナ栽培について、新たに「株式会社hotaru」が無農薬での栽培に着手しました。市内でのバナナ事業はこれで2例目となります。

今回、導入するバナナ苗木は、岡山県で開発された凍結解凍覚醒法による苗木で、耐寒性・耐病性に優れ生育スピードも早く、早期の収穫と高い収益性が期待されます。

栽培開始にあたり、下記のとおり植栽を記念した式典が開催されます。

記

【バナナ植栽記念式典】

- 日 時 6月16日(木) 午前10時～
- 場 所 南島原市北有馬町丙3384-1(別添参照)
- 栽培者 株式会社hotaru(ホタル)
- 内 容 ①主催者・来賓あいさつ ②神事 ③植栽披露
※主催者・来賓のほか、地元の園児たちが一生懸命、元氣いっぱいにバナナの苗を植え付けます。



※凍結解凍覚醒法

種子などに氷河期を体感させることで、潜在的な能力を呼び覚まし、耐寒性や生育力に優れた個体を作り出す手法のこと。

担当部署	農林水産部 農林課	担当者	吉岡 宏真
直 通	0957-73-6661	E mail	nougvousenryaku@city.minamishi-mabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	南島原市 バナナ
担当者 連絡先			

株式会社 hotaru
バナナ植栽記念式典

日時:令和4年6月16日(木)
午前10時~

場所:バナナハウス
(北有馬町丙 3384-1)

1.開 会

2.主催者あいさつ

3.ご来賓あいさつ

4.神 事

5.植 栽 式

6.閉 会

※閉会後は記念写真撮影を行います

植栽記念式典会場

■会場住所（バナナハウス）：南島原市北有馬町丙3384-1



株式会社 hotaru バナナ植栽概要

< 事業概要 >

▽ 事業名

新規作物導入支援事業

▽ 補助金額

300万円（苗木＋培養土） ※補助率は1/2

▽ 補助対象者

株式会社 hotaru（ホタル）
代表取締役 溝田敏行 氏

▽ 栽培面積

約13アール（1,300㎡）

▽ 植栽本数

200本

▽ 栽培方法

無農薬栽培

▽ バナナ苗木の品種・特徴

特許苗：凍結解凍覚醒法の処理苗

品 種：グロスミッチェル

特 徴：もっちりした食感。25度と高糖度。（輸入バナナは約20度）
無農薬栽培につき皮が薄く、皮ごと食べることができる。

▽ 収穫時期

植栽から9か月～10か月で初収穫。2回目以降は半年に1回収穫。

< 式典について >

▽ 式典参加予定（市役所側）

- ・ 市長 松本政博
- ・ 副市長 山口周一
- ・ 農林水産部長 内田繁治
- ・ 農林課長 永川賢一
- ・ その他、農林課職員